

4. ステロイドエアロゾル剤の鼻腔内分布

佐藤良暢（神戸常盤短大）

兵 昇（京都市）

高野 頌、奥田 聰（同志社大）

われわれはすでに鼻用エアロゾル剤の粒度分布および鼻腔内捕集効率の測定についての基礎的研究を試み、新薬剤検定に応用しうる測定法を検討してきたが、今回は噴霧エアロゾルの鼻腔内分布を知る目的で、高速液体クロマトグラフィー(HPLC)を応用した微量定量法を用い、ステロイド・エアロゾルサンプルにつきこれを使って測定したのでその結果につき報告した。

<方 法>

実験用サンプルとして使用したものは Beclomethasone-17, 21-dipropionate(以下BDと略記)製品2剤すなわち米国 Shering 社製の Aldecin Nasal®(以下A剤と略記)および英国 Allen & Hanburys 社製の Beconase®(以下B剤と略記)である。両者とも、1回定量噴霧中のBD量は 50 µg と同じであるが、1投与量の平均が A 剤 85 mg、B 剤 32 mg と、プロペラントの量が異っている。蒸留水でしめらせた 8 mm 平方の濾紙片をヒト屍体鼻腔より鋳型をとって作成したプラスチック製模型鼻腔の内面 20 個所に貼付ける。A 剤または B 剤を 30 秒間よく振ったのち、患者使用時の方向に前鼻孔に当て噴射する。1 回噴射 30 秒後鼻中隔部をとりはずし、部位番号別的小瓶内に濾紙片を移す。この操作を計 3 回繰り返し、同一部位の濾紙片 3 枚を一部位の測定試料とした。クロロホルムによる BD 抽出液各 2 ml をとり、N₂ ガス気流下で溶媒を留去した後、BD 純品 0.5 µg を含む内部標準溶液 500 µl を加えよく振り混ぜて試料溶液とする。これと、別に作成した BD 標準溶液、夫々 50 µl を、µ-Bondapak C-18 カラムに注入する。試料溶液および標準溶液中の BD のピーク面積比をインテグレーター法により測定し、試料溶液中の BD 量を算出した。なお、本定量法の回収率を測定した結果は平均 103.7% であった。また、ブランク試験の結果から、濾紙による妨害は認められなかった。本定量法の最低検出感度は 0.01 µg であった。

<結 果>

1 回噴霧による分布量は、一部位濾紙片 3 枚の平均値として算出した(表 1)。A 剤では、鼻提および対向鼻中隔部(部位 12 および 14)に 1 回噴霧 50 µg の約 2% と最も多く沈着した。以下、これらを一定の沈着量規準の下に図示したものが図 1 である。ついで、鼻限および対向鼻中隔部(部位 13、15)、中鼻道、上鼻道、中鼻甲介付近、下鼻道、下鼻甲介付近の順で、耳管開口部(部位 11)にも噴霧量の約 0.04% の沈着が認められた。B 剤(図 2)では、やはり部位 12、14 の鼻提部および対向鼻中隔部が多く、ついで部位 13、15 の鼻限および対向鼻中隔部、そして上鼻道、上鼻甲介付近、中鼻道の順であるが、中鼻甲介、下鼻道、下鼻甲介付近の沈着量はごく微量、耳管開口部には全く沈着が認められなかった。

表 2 は、前回発表したピエゾバランス粉塵計による鼻入口部と後鼻口における粒子濃度からの鼻腔内補集効率測定を今回の鼻腔モデルと BD サンプルを用いて行った実験結果であるが、噴射前に 30 秒間よく振り混ぜた場合の濃度変化量中の BD 量をこの方法で求めると、A 剤(7.05)と B 剤(5.93)の比は 1 : 0.84 となり、表 1 の濾紙 20 部位 1 回噴霧時の沈着総量 A 剤 2.3 µg、B 剤 1.9 µg の比 1 : 0.81 とよく一致した。

<考 振>

表 3 は宇田ら¹⁾による Wistar 系ラットを用いた ³H-labelled BD 点鼻投与後の全身 autoradiography による radioactivity の体内分布であるが、鼻腔内投与 5 分後の鼻の皮膚、鼻腔および口腔に存在する放射能の総量が点線で囲んであるが、これが投与量の 31.5% であって、人体鼻腔モデルによる表 2 (A 剤、well shaked) の 30% と近似している。なお、A 剤が B 剤に比し、このように沈着量、分布範囲ともに大きく出た理由は、プロペラント含量の差のほか、スプレー・アダプターの長さ、形状の差などにもよると考えられ、噴射方向とも併せ、さらに今後実験的に検討したいと考えている。

<文 献>

1) 宇田文昭ほか：応用薬理 20(5) : 833-847, 1980.

表1 DISTRIBUTION of B.D. in NASAL CAVITY

Admini-stration	Drug	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3 times	ALDECIN	0.27	0.14	0.31	0.08	0.41	0.13	0.05	0.04	0.03	0.05
	BECONASE	0.41	0.19	0.03	0.03	0.06	0.08	0.01	0.01	0.00	0.01
1 time	ALDECIN	0.090	0.047	0.103	0.027	0.137	0.043	0.017	0.013	0.010	0.017
	BECONASE	0.137	0.063	0.010	0.010	0.020	0.027	0.003	0.003	0.000	0.003
Drug	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	計
ALDECIN	0.06	1.81	0.92	1.09	0.48	0.76	0.31	0.02	0.04	0.03	6.95
BECONASE	0.00	1.43	1.27	1.07	0.67	0.30	0.08	0.02	0.02	0.01	5.70
ALDECIN	0.020	0.603	0.307	0.363	0.160	0.253	0.103	0.007	0.013	0.010	2.343
BECONASE	0.000	0.477	0.423	0.357	0.223	0.100	0.027	0.007	0.007	0.003	1.900

(μg) ($n = 2$)

図1 DISTRIBUTION of B.D. in NASAL CAVITY (ALDECIN Nasal)

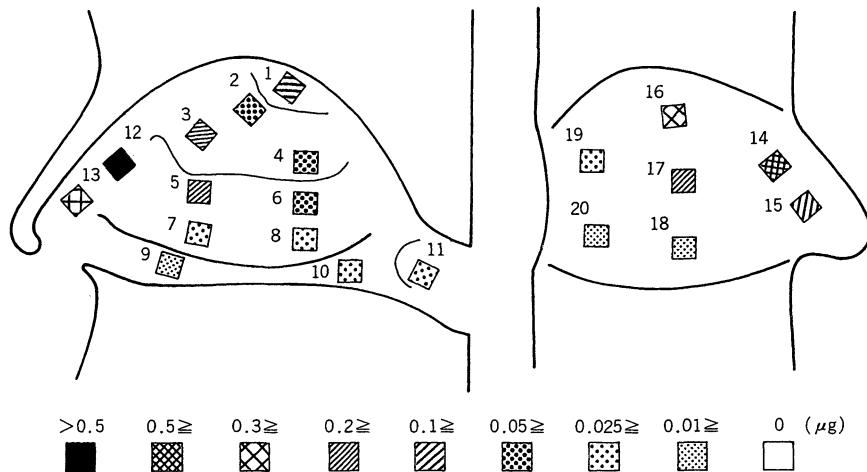


図2 DISTRIBUTION of B.D. in NASAL CAVITY (BECONASE)

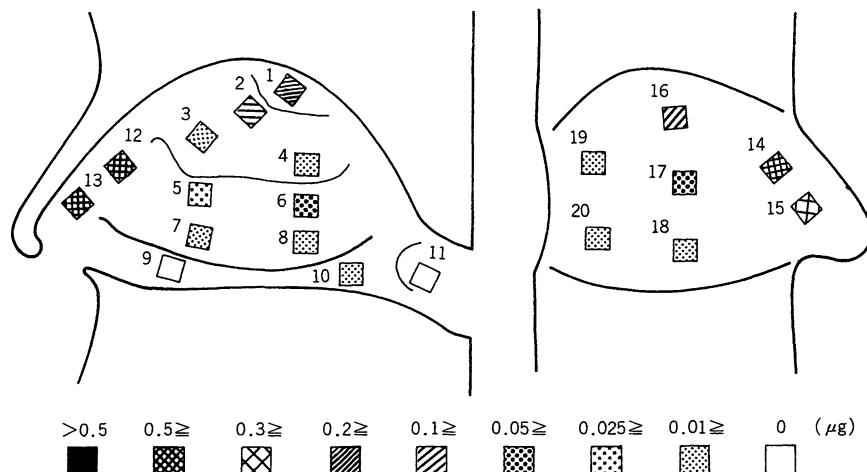


表2 DEPOSITION

		Well shaked (30 sec.)	Not shaked
ALDECIN	Concentration at Inlet	0.40±0.10 (n = 4)	0.06±0.059 (n = 5)
	Concentration at Outlet	0.28±0.19 (n = 6)	0.04±0.042 (n = 5)
	Collection Efficiency (%)	30.0	33.3
	Difference between Inlet and Outlet	0.12	0.02
	BD in Difference	7.05×10 ⁻⁵	1.17×10 ⁻⁵
BECONASE	Concentration at Inlet	0.088±0.067 (n = 4)	0.034±0.048 (n = 5)
	Concentration at Outlet	0.05±0 (n = 5)	0.02±0.027 (n = 5)
	Collection Efficiency (%)	43.2	41.2
	Difference between Inlet and Outlet	0.038	0.014
	BD in Difference	5.93×10 ⁻⁵	2.18×10 ⁻⁵

(Mean ± S.D.)

表3 Distribution of radioactivity in rat organs after intranasal administration of ³H-BD

Organs	Time	% of dose in each organ					
		5 min.	30 min.	1 hr.	3 hr.	6 hr.	12 hr.
Head		9.80 ± 7.84	9.25 ± 3.49	5.64 ± 0.509	1.64 ± 0.515	0.601 ± 0.188	0.210 ± 0.061
Nose		13.2 ± 2.88	0.516 ± 0.649	0.508 ± 0.274	0.244 ± 0.273	0.013 ± 0.004	0.011 ± 0.004
Washings of nasal cavity		4.01 ± 2.58	1.31 ± 0.182	0.735 ± 0.053	0.414 ± 0.192	0.072 ± 0.025	0.036 ± 0.010
Washings of oral cavity		4.47 ± 1.85	0.637 ± 0.356	0.320 ± 0.049	0.102 ± 0.027	0.040 ± 0.018	0.021 ± 0.010
Trachea		3.23 ± 4.67	0.103 ± 0.068	0.032 ± 0.018	0.009 ± 0.001	0.007 ± 0.003	0.001 ± 0.000
Esophagus		1.56 ± 0.816	0.160 ± 0.056	0.086 ± 0.008	0.031 ± 0.006	0.016 ± 0.006	0.003 ± 0.001
Stomach		1.11 ± 0.662	0.560 ± 0.079	0.344 ± 0.080	0.204 ± 0.047	0.446 ± 0.253	0.015 ± 0.003
Gastric contents		20.6 ± 2.53	29.5 ± 4.11	21.9 ± 6.13	11.6 ± 8.63	4.29 ± 3.11	0.055 ± 0.025
Intestine		0.045 ± 0.017	1.27 ± 0.311	1.95 ± 0.490	4.43 ± 1.85	3.05 ± 0.491	0.594 ± 0.171
Intestinal contents		0.061 ± 0.029	5.69 ± 2.56	15.6 ± 3.27	32.4 ± 1.52	55.7 ± 4.36	37.5 ± 11.3

Data are expressed as mean ± S.D. of three or four rats (body wgt. 193–223g).

Dose of ³H-BD was 1.1–1.3mg/kg (25μCi/head).

(F. Uda, et al.)